

第3回 田辺市民駅伝交流大会 ～弁慶RUN～ 出場チーム募集!

【開催日】令和7年1月26日(日)

※雨天中止及び路面状況により中止する場合があります。

【日程】受付：8時00分～8時30分 競技開始：9時00分～

※開会式・閉会式はありません。

※表彰式は、各部門の競技終了後に行います。

【会場】田辺スポーツパーク野球場周回コース(陸上競技場をスタート・ゴールとする周回コース)

【参加資格】小学4年生以上で、以下のいずれかを満たしている方。

①田辺市内に在住または在勤している方。

②田辺市内の学校に在学しているまたは卒業した方。

③田辺市内を拠点に活動している団体に所属している方。

※チーム内に市内在住、在学、在勤している者が半数以上いれば可。

※学校単位のチーム編成でなくても可。

【種目】◇小学生男子の部・小学生女子の部 全5区(6.5km)

◇中学生男子の部・高校生男子の部・一般男子の部 全5区(10.0km)

◇中学生女子の部・高校生女子の部・一般女子の部 全4区(7.0km)

◇仲間の部 全4区(7.0km) ※男女混成チーム可

【参加費】無料

【参加申込】令和7年1月10日(金)までに、所定の参加申込書に必要事項を記入の上、スポーツ振興課へ直接お持ちいただくか、郵送・FAX・申込フォームでお申し込みください。申込み

に必要な書類一式、コース図はスポーツ振興課又は各教育事務所の窓口で配布しているほか、ホームページからも取得できます。

【問合せ】田辺市教育委員会 スポーツ振興課 市民スポーツ係

〒646-0061 田辺市上の山一丁目23-1-1(田辺スポーツパーク管理事務所)

TEL: 0739(25)2531 FAX: 0739(25)0387

MAIL: sports@city.tanabe.lg.jp

ホームページ: <https://www.city.tanabe.lg.jp/sports/shimin-ekiden.html>

申込フォーム: <https://logofom.jp/form/nAhC/benkeirun3.moushikomi>

【主催】田辺市教育委員会【主管】田辺・西牟婁陸上競技協会【協力】田辺市スポーツ推進委員協議会

大会開催に伴い、田辺スポーツパーク内の道路に交通規制がかかりますので、ご了承ください。

令和6年12月号 公民館だより

稲成

未来へつなぐる道
田辺市

【発行】稲成公民館

【館長】倉谷 修治 【主事】小倉 拓

【事務所】田辺市東山一丁目5番1号

【TEL】26-4908 【FAX】24-8323

【WEB】<http://www.city.tanabe.lg.jp/>

【稲成公民館区の人口と世帯数】(令和6年10月末現在)

人口3,170人(男性1,503人・女性1,667人) 世帯数1,521世帯



「いっぱいハグして！」 稲成公民館長 倉谷 修治

夏から秋、秋から冬へと慌ただしく変化する気温に振り回された今年も残すところいよいよ今月限り。皆様にとって今年一年はどんな年だったでしょうか。

先月には衆議院選挙、その結果を受けて内閣総理大臣を決める首相指名選挙、又アメリカ大統領選、兵庫県知事選と選挙続きの月でした。新聞、テレビ、SNSと様々な情報であふれる中で何を、どれを信じてよいのか…。とにかく民意を裏切らないでほしいと切に願います。

さて先月16日ふれあい人権フェスタが紀南文化会館で催され、「幸せに生きるために」のテーマでLG BTQとゆかいな仲間たちの代表、性暴力やデートDV等の被害者のセルフヘルプグループ「ココニハ」の代表、日本レジリエンス教育研修センター代表理事で小児発達博士であられる方の講演を聞く機会がありました。幸せに生きるためには、様々な立場からどんな課題があって、その課題解決には何が必要とされているのか?問題を抱えている人々がどうすれば幸せに生きられるのか?お三方の話を聞いて恥ずかしい話、話を聞くまではその立場での困りごとを知らなかったこと、気づけなかったことを知ることができ、今後そのような場面に遭遇したときに自分としてどのような対応をすればよいかを考える機会になりました。

そのような中でも、特に私が興味を持ったのは、今の子どもたちについてでした。先日もローカル紙に掲載されておりましたように和歌山県内公立小学校で不登校者数が917人(千人あたり22人)と6年連続で最多を更新とのこと。子どもの数が減少しているにもかかわらず、一体なぜこのような現象が起きているのでしょうか?講師の方は教師として子どもたちと接しながら、子どもたちが幸せに生きるためには私たち大人がどうあるべきか、子どもの発達過程について詳しく知るために小児発達博士の資格をとられたそうです。子どもが社会的・精神的発達を正常に行うために最も必要なことは養育者との親密な関係を築くこと、すなわち「愛着」がいかに大切であるかをお話されておられました。核家族化が進み両親が働きに出られ、ドラマでもよく見かけるひとりで食事を済ませている子どもの姿。考えさせられますね。学校にいけない子どもや問題を起す子ども、その子どもたちを育てたのは社会であり、我々大人です。その私たち大人がまず変わらなければいけないのではないのでしょうか。深く考えさせられた講演でした。

さていよいよ今年最後の公民館行事「社会見学」が20日に催されます。今回は趣向を少し変えて「芸術」で非日常な一日を過ごしていただきたく企画させていただきました。たくさんのご応募ありがとうございます。

慌ただしい年末年始を迎えますが、ご無理をなさらずご自身の心と身体の声を聴きながらお過ごし下さいますように。それでは良いお年を!

稲成公民館に新しく油絵と掛軸が飾られました

10月吉日、稲成公民館1階の廊下に、新たに油絵が飾られました。地元ゆかりの画家、目良譲氏が描いた「ひき岩群」で、寄本尋喜雄氏が所有していたものを寄贈していただきました。

また、あわせて2階の和室にも新たに掛軸を飾りました。これは、旧稲成町民センターに保管されていたものです。なお、どちらも額装等については稲成町内会より寄附していただきました。

公民館にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。



2024 稲成・むつみふれあい文化祭を開催しました

11月24日(日)、稲成小学校体育館にて、「2024 稲成・むつみふれあい文化祭」を開催しました。午前中は稲成小学校の学習発表会があった後、午後からは「南紀こどもステーションソーラン団」のよさこいソーラン、次に「ぐりーのたまご」という男性コーラスグループによるコーラスが披露され、来場された方々は一緒に踊ったり、面白い歌に笑ったりしながら楽しく鑑賞していました。

また、最後には運動場にて恒例の「餅まき・お菓子まき」が行われ、大いに賑わいました。



スマホ講座を開催しました

11月15日(金)、稲成公民館にてスマホ講座を開催しました。午前の部では「スマホ基本編」として基本的な操作を、午後の部では「LINE基本編」としてメッセージや写真の送受信等の操作についての講座を行いました。

講師には田辺で文化活動を行っているカルチャーオブキッズの皆さんをお招きし、受講者一人ひとりにスタッフが付き、丁寧に指導していただきました。



令和6年度「二十歳を祝う式典」を開催します

【日時】 令和7年1月12日(日) 受付: 午前10時30分~ 開会: 午前11時00分

【場所】 紀南文化会館「大ホール」

【対象】 平成16年4月2日~平成17年4月1日に生まれた方で、次の①②のいずれかに該当する方

① 令和6年10月1日時点で田辺市に住民票がある方

② ①以外の方で、田辺市内の中学校を卒業した方

※田辺市に住民票がある方には、10月下旬に案内を送付しています。中学校卒業後、田辺市外に住所を移している方で、式典の案内を希望される方は、下記へご連絡ください。

令和6年度「二十歳の門出応援事業」を実施します

田辺で育ち、二十歳を迎える方にふるさと田辺の地域産品(応援品)をお送りします。

【対象】 平成16年4月2日~平成17年4月1日までに生まれた方(令和6年度中に二十歳になる方)

で、次の①、②のいずれかに該当し、本事業への申込みのあった方

① 令和6年10月1日時点で田辺市住民基本台帳に登録のある方

② ①以外の方で、田辺市内の中学校を卒業し、申込期限までに田辺市に申し出のあった方

【申込方法】 応援品を掲載した冊子を上記の対象者の方にあてて郵送します。

申込期限までに、冊子に記載の二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上、お申し込みください。郵送・FAX等での申込みを希望される方はご連絡ください。

※対象者の方で、11月8日(金)までにお手元に冊子が届かない場合はご連絡ください。

【申込期限】 令和7年1月31日(金) 【申込回数】 1人当たり1回(1品)のみ

問合せ

生涯学習課 公民館係(田辺市役所5階)

TEL: 0739-26-4908 FAX: 0739-24-8323 MAIL: shougai@city.tanabe.lg.jp